

はじめてのゲーム マキシーズメモリー

HA306061



保護者のみなさまへ

この度は、このゲームを選んでいただきありがとうございます。子ども達は遊びながらさまざまな大切な発達に関する能力を学ぶことができます。楽しく遊べるということが一番ですが、認識・整頓・指先運動・考える力・表現力にまで理解を深めることができるゲームです。子ども達は初めて遊ぶ前に、すこしルールについて理解しないといけません。幼いお子さまが初めて遊ばれる際は、「ゲームを始める前に」の、言葉遊びをお子さまと一緒に試してみてください。

セット内容

お部屋プレート・1枚／

マキシー人形・1ヶ／メモリーカード 24枚



ゲームを始める前に　自由に遊ぼう・知識を深める言葉遊び

まずは、メモリーカードに描かれた物についてお子さまと一緒に理解を深めましょう。カードに描かれた動物と似たぬいぐるみを持っているかもしれません、それとも、その動物を最近動物園で見たことがあるかもしれません。描かれた物について、お子さまと一緒にお話をしたり、物語りを作つてみたり、言葉遊びは幼い子どもたちにとって大切な遊びの一つです。

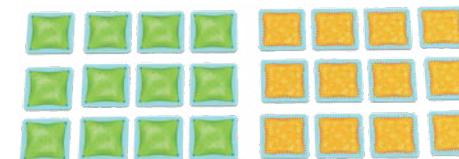
もし、お子さまがカードに描かれたものを知っているなら、より細かい点について質問してあげましょう。「その動物はどんな鳴き声か知っている?」「どこに住んでいるかな?水の中?」

また、「どの動物が一番好きかな?どうして好きなのかな?」などと、子どもたち自身に考えさせるような質問を投げかけることも、子どもたちの考察力を養うことの重要な遊びです。

遊び方1　私のぬいぐるみはどこ?

ゲームの準備

メモリーカードを緑と黄色に分けて、よく混ぜて右図のように並べます。[お部屋プレート]と[マキシー人形]はこの遊び方1では使用しません。



遊び方

時計回りの順番で進めます。一番最近ぬいぐるみを抱きしめた人からゲームを始めましょう。

最初に緑のカードを1枚めくり、続いて黄色のカードを1枚めくります。

『カードには同じ絵が描かれていますか?』

● は い ⇒ 大成功! めくった両方のカードがもらえます。この時、他のカードを動かしてしまわないように注意しましょう。

● いいえ ⇒ 残念... でもがっかりせずにみんなもカードをしっかり覚えて、次に頑張りましょう。他の人もカードを見て覚えておきましょう。そのまま同じ場所に裏返します。続いて次の人と交代です。

ゲームの終了

すべてのカードがなくなったらゲーム終了です。集めたカードを重ねて高さを比べてみましょう。一番高い人が優勝です。同点の場合は勝利を分かち合いましょう。



初めて遊ぶ場合は、まず好きな絵4枚くらいから始め、徐々に枚数を増やし、少しづつ難易度を上げていくのもいいでしょう。またカードをめくって表れた動物の名前や色を言ったり、鳴き声を真似たりする遊びなども楽しみましょう。

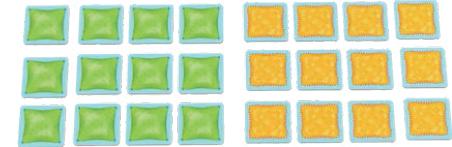
遊び方2　早く、早く、マキシーが眠くなっちゃった。

協力型記憶ゲーム

マキシーがベッドに着く前に、すべてのかわいい動物のペアを見つけることができるかな?

ゲームの準備

メモリーカードを緑と黄色に分けて、よく混ぜて右図のように並べます。マキシー人形をお部屋の緑のカーペットの上に置いて準備完了。



遊び方

時計回りの順番で進めます。一番最近新しいぬいぐるみをもらった人からゲームを始めましょう。

最初に緑のカードを1枚めくり、続いて黄色のカードを1枚めくります。
『1枚もしくは2枚ともにマキシーが描かれていますか?』

● は い ⇒ マキシーをベッドに1マス近づけます。それぞれのカードをそのまま同じ場所に裏返します。

● いいえ ⇒ 『カードには同じ動物が描かれていますか?』

● は い ⇒ 大成功! 他のカードが動かないように注意して、めくった両方のカードをベッドの上に置きましょう。

● いいえ ⇒ 残念... でもがっかりせずにみんなもカードをしっかり覚えて、次に頑張りましょう。そのまま同じ場所に裏返します。続いて次の人と交代です。

ゲーム終了

マキシーがベッドに着く前に、かわいい動物を全てベッドに集めることができればみんなの勝ちです。でも、先にマキシーがベッドに着いてしまうと残念ながらみんなの負けです。

もう一度みんなで挑戦しましょう。次はきっとうまくいくはずです。



まだ少し難しい場合は、カードの枚数を減らしたり、逆に少し難しくしたい場合はマキシー人形のスタート地点をベッドに近づけるなど、難易度を調整してあげましょう。



輸入販売元：株式会社ブラザー・ヨルダン社

〒631-0012 奈良市中山町 1512-1 www.brjordan.com